

地域ごとのまちづくり計画対話シート

作成日：令和5年（2023年）8月17日

作成者：（課名）市民協働推進課

（氏名）立花誠

1 基本情報

| 項目 | 入力欄 |
|--------------|---|
| まちづくり協議会名 | 宝塚小学校区まちづくり協議会 |
| 地域ごとのまちづくり計画 | 【基本目標】 宝塚らしい環境景観づくり ②地域の宝物をみんなで共有し、情報発信のできるまち |
| | 【具体的な取り組み】 58 歴史博物館を作るよう働きかける（コミュニティ） |
| 取組内容の関係課 | 社会教育課 |

2 対話の状況

| | |
|-------------|---|
| (1) 実施概要 | |
| ア | 日時： 令和5年8月17日(木) 14:00~15:00 |
| イ | 場所： 市役所2-3会議室 |
| ウ | 出席者： 以下のとおり <まちづくり協議会> ● <関係課> 社会教育課 河合課長、新井場係長 中央図書館 長尾館長 <協働の取組推進担当次長> 総谷室長 <市民協働推進課> 立花 |
| (2) 確認できたこと | |
| ア | まち協から、宝塚の歴史・文化を系統だった展示で一か所で供覧できる場所が必要だと考えている。これらをお子供たちに伝えたい。市の職員としてどのように考えているのか教えて欲しい。 |
| イ | 市から、市には専門職として学芸員がいて、社会教育課と市史資料室が連携して市の文化財や歴史的資料の収集整理を行うとともに、文化財調査も実施している。宝塚市の歴史・文化の情報発信については、小浜宿資料館及び市史資料室での展示、歴史講演会などの実施や、たからづかデジタルミュージアムでの公開等により発信しており、しっかりと取り組んでいる。 歴史博物館については、駅前の立地条件など好条件が揃えば設置したい思いはあるが、建設費、運営費などを踏まえると現状では難しいと考えている。ただ、施設活用に係る庁内情報には常にアンテナを張っている。 |
| ウ | まち協から、歴史・文化に関することはお金の話だけではない。担当として、宝塚市の歴史・文化の発信拠点が必要だという思いがあってこそ、将来実現の可能性も出てくると考えている。例えば、中央図書館の改築時に合わせて歴史博物館を合築するアイデアはよいと思う。 担当課の情報発信等の取組はしっかりとしているようなので、その取組をいかに市民に知ってもらえるか、今後の課題だと思う。 |
| エ | まち協から、今後宝塚市の歴史・文化を発信する施設を検討する場合に、その施設が必要な理由が必ず求められる。担当の方でその理由をしっかりと構築して欲しい。 |